

教育経済建設常任委員会行政視察報告書

小沼 光代

○愛知県岡崎市

大河ドラマを契機とした観光振興について

【所見】

岡崎市は、徳川家康生誕地ということで、コンテンツが強力である上に、家康が誕生した岡崎城は天守閣も復元されており、城跡の岡崎公園内に従来からある「三河武士のやかた家康館」を「大河ドラマ館」に転用できたという利点がある。大河ドラマを誘致する難易度や足利氏に関する歴史博物館が存在しないことを考えると、今回の事例をそのまま当市に当てはめるのは難しい

しかし、その岡崎市といえども、ラッピング電車、交通機関でのPR、歴史雑誌での特集、SNS配信等、多額の資金を投入し、年齢や関心の高い層、地域別にターゲットを絞り戦略的に宣伝を行っていた。この点に関しては、大河ドラマにかかわらず日頃の観光誘致で参考になる点が多い。

当市も、近年は山姥切國廣の展示で成功しているのであるから、その時の集客方法を分析し直して、足利氏をテーマとする観光誘致に生かすべきである。当市が「太平記」と同じテーマで再び大河ドラマに取り上げてもらうことは確率的に難しいとしても、今回の視察を機にもう一度過去の実績を見直す良い機会だと考える。

足利市と足利氏の間接的な関係を見ると、特に尊氏との直接的な関連は薄く、知名度を利用したくとも全面に押し出すことにジレンマを感じる。尊氏の先祖は鎌倉幕府との関連も強く、八幡太郎義家から足利義兼までの流れは、中世の歴史の中でも重要な人物が登場し、昨年大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に引き付けた観光PRをすべきだったのではないかと感じる。足利義兼をもっとメジャーにすべく、10年かかっても良いので、市内にあるゆかりの歴史・文化遺産に関連付けるPRを続けていけば義兼公を題材とした大河ドラマの実現可能性があるのではないかと感じる。

初めは「誰？」と思われようが、玄関口であるJR足利駅、東武伊勢崎線足利市駅の構内、観光案内所、足利市役所のロビー等、市民や来訪者の目につく場所で地道に浸透させていくのがよいのではないかと感じる。郷土の歴史教育も必要である。

なお、岡崎市内を走る路線バスの車体には市内各地の観光情報にアクセスで

きるQRコードをデザイン化して多数掲載していた。足利市でも案内所に限らず普段から街の中にQRコードを多用した看板を設置するのはどうだろうか。

○愛知県瀬戸市

小中一貫校について

【所見】

市街地中心部の小中7校を1つにまとめ、中心部から少し離れた郊外の公園内に新しい校舎を建てた、という先進事例であった。

中心部の学校は、各々の特色もプライドもあるため、既存の建物に集約することは難しかったようだが、それを構想から4年で完成させた実行力は素晴らしい。反対者は多くとも、保護者、地域住民に事前に丁寧に説明し、新しい小中一貫校の魅力を伝えるというのがポイントだという。

当市に例えると、足利高校跡地（予定）あたりにけやき小、青葉小、東山小、さくら小、第一中学校から第三中学校までを集約して新たな校舎を新築するようなイメージだろうか。想像すると4年間で実現というのはなかなか困難を伴うように思う。個人的には、けやき小を特色のある小規模精鋭校にしたいが。

にじの丘学園の新校舎は、地場産の木材を使用することで助成金を上乗せでき、見た目がモダンで天然素材の風合いが感じられるのみならず、郷土愛育成にも役立つというメリットがある。離れた場所から通う生徒も増えるため、路線バスの活用と横断歩道で見守るボランティアの存在が不可欠だという。郊外の公園内だからか、学校前に歩道橋がない。維持管理上、負の遺産になりやすいため、校舎新築の際に歩道橋を作らなくて済む場所が良いと思った。

一貫校のメリットとして、年の離れた生徒同士が仲良くできる、上級生が下級生を思いやる心が育つことが挙げられる。実際、中学3年生の卒業式には、小学生が列を作り世話になった先輩たちを送り出した光景に先生たちは感動を覚えたという。逆にデメリットとして、同じ人間関係が続く（いじめ等があれば問題）、小学生6年生がリーダーシップをとる機会が失われる、中学生に上がる時の新規性、緊張感がなくなることが挙げられる。1,000人を超える生徒がいて一人一人に目が届くのだろうか。少子化傾向で現在の少人数制の学校はメリットでもあるので気になった。

また、瀬戸市内には他に、既存の小中学校の建物を利用し、各々の場所が離れた小中一貫校も存在するというが、やはり市内からも新しいにじの丘学園

に人気が集まり、他がどうなっているのかももう少し踏み込んだ説明が聞きたかった。

なお、今回は関係者からの話だけで現地視察がなかったため、せめてバスの中からでも学校の周りを見学したかった。瀬戸市の市役所を手掛けた設計会社は、今後、当市の新クリーンセンター余熱体験施設の建物も担当予定であるため、以前から瀬戸市役所内部を見てみたかったのでこの点は満足である。